



連携事例7

里山自然体験

～ 都市と農村の絆をつなぐボランティア活動 ～



NPO

企業

行政

教育

地縁

■事業運営団体

NPO法人子どもの環境を守る会Jワールド

■協働パートナー

- ☆里山古道保存の会
- ☆香取市
- ☆沢地区住民自治協議会

■事業の手法

- ☆企画立案・事業協力

■事業費

- ☆482万円



事業概要

香取市近隣の小学生から大学生が、里山近隣の施設に宿泊しながら、地元の団体と一緒に里山や古道保存のための草刈りや地元主催のイベントを手伝うボランティアのほか、地元の子どもたちと交流しながら自然体験活動を行っています。

協働までの経緯

香取市南部に位置する栗源地域は、名水と呼ばれる湧水「中白清水」や歴史の残る古道を有する自然豊かな地域です。

しかし、近年は少子高齢化や人口減少による里山荒廃、小学校の廃校など、地域の活力低下が問題となっており、里山の草刈り等を行っていた地元のボランティア団体「里山古道保存の会」でも、会員の高齢化や人手不足に悩んでいました。

香取市では、地域住民から廃校施設の活用という要望を受け、当地域をモデル地域とした活用方法を検討する一方、平成21年度には、千葉県「地域活性化プラットフォーム事業」に採択され、県と香取市が連携して、地域の市民活動団体とともに市内各地で観光をテーマにした取組を行っていきことになりました。

プラットフォーム事業の事業内容を検討する中で、県が都市部と農村部との交流による地域活性化ができないかと里山古道保存の会を紹介した相手が、松戸市で子育てセミナーや若者の居場所づくり事業などを行っていたNPO法人子どもの環境を守る会Jワールドでした。

香取市も協議に加わり、廃校を宿泊施設とし、都市部の子どもたちによる里山ボランティアや地元との交流を行う事業を考案しました。参加した子どもたちからは毎年好評なことから、各主体での協議を重ね、平成21年度から継続して実施しています。平成28年は新たに市原市でも活動を行いました。

主な事業内容(年間スケジュール等)

- ①中高大生を対象とした「里山草刈り応援隊」
 - ・保存の会や市職員とともに里山整備や草刈り(夏休み中)
 - ・地元主催の「里山コンサート」会場設営手伝いなど(秋頃)
- ②小学生を対象とした「自然体験キャンプ」
 - ・地域の自然や資源を活かしたウォークラリーやゲーム大会(夏休み中)
- ③事前打ち合わせ(随時)
 - ・市とNPOを中心に日程調整や内容協議

主な協働パートナーとの役割分担

【NPO】

- ・Jワールド: 企画案作成、参加者の募集・広報、子どもたち引率
- ・里山古道保存の会: 企画案への助言、作業場所の確認、スケジュール調整、道具貸出・指導、宿泊支援(風呂貸出等)

【行政】企画案作成、スケジュール調整、会計、事業への参加

- 【協議会】企画案への助言、地元住民との連絡調整、事業への参加、宿泊支援(自炊手伝い、昼食準備等)



食事は地元の方たちと一緒にです。

協働事業によって生まれた成果

- 人手不足の里山にボランティアを行ってくれる人材を呼び込むことができた。
- 自然に触れ合う機会や地域のつながりが希薄になりがちな都市部の子どもたちに、自然体験とボランティア活動の楽しさ、地域との交流の温かさを感じてもらうことができた。
- 活動を通して人や社会の役に立つことを実感し、子どもたちの自己肯定感を育てるとともに、コミュニケーション力の向上にもつながった。
- 当初は宿泊場所から離れた銭湯を使用していたが、住民からの支援により、地元住民の自宅のお風呂を貸してもらい「もらい湯」が可能となり、子どもたちと地元住民との多世代交流が行われるとともに、入浴に係るコストや時間の削減にも繋がった。

今後力を入れていきたいこと

- 今後は現在の活動を継続していくとともに、香取市や松戸市以外の市町村へも活動を拡げていきたい。
- 地域の学校や団体との連携を深め、参加者を増やしていきたい。

♡ コラボのコツ!!

- ★スケジュールは臨機応変に。作業は無理せずマイペース
- ★協働であることを意識しすぎず、自然体での関係づくり

天気や子どもたちの体調などによるスケジュール変更は柔軟に行い、無理はしない・させないことで、ボランティアや多少の不便も楽しく感じてもらえるように、その場で相談しながら進めています。

地域のニーズと各団体のやりたいことがマッチした協働事業ですが、お互いに「こうあるべき」という考えはなく、やりたいこと・出来ることを一緒にやっている心地よい関係です。



草刈り機の操作もバッチリ

運営団体マネジメント&活動実績

*NPO法人子どもの環境を守る会Jワールド

<http://kosodate-hiroba.com/index.html>

【活動開始年】平成7年(法人化:平成20年3月7日)
【TEL】047-344-0544 【事業担当者】黒畑康広

【代表者】三浦輝江 【住所】〒270-0034 松戸市新松戸4-257-1 ニューホームズ1F
【e-mail】j_loveties@yahoo.co.jp 【正(活動)会員数】個人 30(H26.12現在)

■ 広報ツール

WEB メルマガ 広誌 ブログ* FB tw

■ 協働事業の実績

企業 行政 教育 地域 NPO

■ これまでに支援を受けた補助金等

【補助金】

- ①ドコモ: 市民活動団体への助成事業(H21)
- ②千葉県: 協働型地域づくり総合補助金事業(H21)
- ③セブンイレブン記念財団: 公募助成(H23)
- ④松戸市: 協働事業提案制度(H23~25)

【委託】

- ①松戸市: およこDE広場旭町(H20~)
- ②松戸市: 中高生支援事業 ゲットユアドリーム事業(H26)
- ③松戸市: 被保護者学習支援事業(H26)

■ 表彰歴・マスコミ掲載歴等

- ①文部科学省: NPO教育関連NPO事例集Vol3「いきる」掲載
- ②千葉日報(H24)
- ③読売新聞(H28)

▼ 収入の内訳(平成27年度)

